



農業イノベーション・農食ビジネスの推進

魅力ある「しごと」づくり

- 大学等と連携しながら農作業の省力化・効率化を実現するスマート農業等の新技術の普及を推進するほか、ウェブサイト・SNSを活用した情報発信や生産地と消費地の近さを活かした取り組みにより地産地消を促進します。



スマート農業機械等の新技術の活用により、栽培方法・作業体系、新たな栽培技術や作物の導入など、水田活用の可能性を探り、環境に配慮した収益性の高い輪作体系を構築する「みらいの仙台農業」に向けた取り組みを行っています。

生産地と消費地の近さを活かし、鮮度が重要な野菜をその日のうちに提供する「今朝採り枝豆」など農産物の付加価値向上の取り組みや、市内の飲食店で使用するマッチング、webサイト等での生産者の紹介など、地産地消につながる取り組みを行っています。

企業の皆様へのメッセージ

昔、江戸を流通する米の3分の2は「仙台米」と言われ、江戸をコメで支えていた仙台の農業。その伝統ある仙台農業を未来につなげるため、イノベーションによる新しい農業や地産地消の取り組みを一緒に進めてみませんか？